

# 年末の交通安全県民運動 実施中!

期間 平成23年 **12.11**日 ~ **12.20**火

## 重点事項

### 子どもと高齢者の交通事故防止 (特に、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通安全対策の推進)

例年、年末は交通量の増加などにより、交通事故が増加します。  
次の世代を担う子どもたちと交通死者数の約半数を占める高齢者の命を社会全体で交通事故から守りましょう。

毎月第1月曜日は「自転車安全対策強化日」  
セーフティ・バイシクル・デー (S・Bデー)

毎月第21日は「高齢者の交通安全の日」  
セーフティ・シルバー・デー (S・Sデー)

### 交通安全 “見える・見せる” キャンペーン

- ・ドライバーはこまめなライトの切り替えで事故防止!
- ・夕暮れ時は、早めのライト点灯で安全運転!
- ・歩行者、自転車利用者は反射材を着用して身を守ろう!



### 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



万が一事故に遭ったときの被害を軽減させるため、全ての座席でシートベルトの着用を徹底し、乳幼児にはチャイルドシートを着用させましょう。

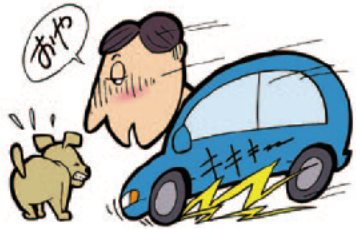
【もし、シートベルトを着用していたら…】平成23年11月30日現在

区分	死者数(人)	構成率(%)
全死者数	85	—
四輪乗車中の死者数	34	40
シートベルト	着用 18 非着用 16	着用 52.9 非着用 47.1

※シートベルト非着用の死者16人のうち、9人は、着用していれば助かったと推定されています。

### 飲酒運転の根絶

飲酒運転をしたドライバーはもちろんのこと、飲酒運転をする恐れのある人にお酒を飲ませた人、車を貸した人、あるいは運転者がお酒を飲んでいることを知りながら運転を依頼・要求して同乗した人も処罰されます。  
社会全体で、飲酒運転を根絶しましょう。



### 「ハンドルキーパー運動」を推進しましょう。

ハンドルキーパー運動とは、やむを得ず、仲間と自動車飲食店などへ行く場合、仲間同士や飲食店の協力を得て飲まない人を決め、その人はお酒を飲まず、仲間を安全に自宅まで送る運動です。



### 三重県交通安全スローガン

安全運転 いつも三重から あなたから  
～ゆずりあい 一人ひとりの心がけ～

三重県生活・文化部 交通安全・消費生活室 TEL 059-224-2410 FAX 059-228-4907 電子メール seikotu@pref.mie.jp

## 三重県交通安全県民大会

開催日時 平成23年12月15日(木) 13時~16時

開催場所 県総合文化センター内  
男女共同参画センター(フレンテみえ)  
多目的ホール(津市一身田上津部田1234)

参加費 無料

### 大会スケジュール

#### 第1部

#### ●交通安全講演会(13時~14時)

演題 「被害者遺族の思い」

講師 宮地 美貴子氏 福井被害者支援センター 交通事故被害者遺族 自助グループ「光の風」代表

#### ●三重県警察音楽隊及びシンガーソングライター「あつ」ミニコンサート(14時10分~14時45分)



#### 第2部

#### ●表彰式(15時~16時)

知事表彰 三重県交通安全功労者など

## イベントガイド

### みんなでつくる博物館会議「こども会議」

平成26年の開館をめざしている新しい県立博物館を、子どもたちが何度でも行きたくなるような楽しい県立博物館にするため、子どもたちから自由な意見を聞く場をつくりました。鈴木知事も参加予定です。ぜひご参加ください。

#### 当日参加歓迎

日 12月18日(日) 13時30分~16時  
場 県総合文化センター 生涯学習センター4階大研修室(津市一身田上津部田1234)  
問 生活・文化部 新博物館整備推進室  
TEL 059-228-2283  
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/haku/>

### 明日の県立図書館フォーラム2012「3.11から未来へ」

対談 植島啓司(宗教学者)×鷲田清一(哲学者)

哲学と宗教学の第一人者の対談から、こころの復興を考えます。

日 平成24年1月9日(月・祝) 14時~16時  
場 県総合文化センター フレンテみえ多目的ホール(津市一身田上津部田1234)  
料 入場無料 定員400人(先着順・申込必要)  
問 県立図書館  
TEL 059-233-1182  
URL <http://www.library.pref.mie.lg.jp/>

### 県立看護大学第3回公開講座

第1部では東日本大震災で被災地支援を行った看護職の方々から「被災地支援で再認識した看護のあり方」と題してお話しいたします。  
また、第2部では本学理事の清水将之氏から「災害とはなにか? 防衛できることなのか?」と題した講演を行います。

日 平成24年1月6日(金) 13時~16時 **入場無料**  
場 県立看護大学 大講義室(津市夢が丘1丁目1番地1)  
問 県立看護大学 企画広報課  
TEL 059-233-5669 URL [http://www.mcn.ac.jp/hpdata/info/o\\_chair.html](http://www.mcn.ac.jp/hpdata/info/o_chair.html)

### 第6回 子育て応援! わくわくフェスタ

in メッセウイング・みえ **入場無料**

1.14(土)11時~16時 15(日)10時~15時

子どもや子育て家庭を社会全体で応援する、というメッセージを込めて、今回も「みえ次世代育成応援ネットワーク」の会員企業・団体などが「子育て応援わくわくフェスタ」をおとどけます。家族で楽しめる体験やあそび広場、毎回好評のもったいないプレゼントなど、今回も盛りだくさんの企画で皆様のご来場をお待ちしています!

問 健康福祉部子ども局 こども未来室  
TEL 059-224-2269 URL <http://www.jisedai.pref.mie.lg.jp/>

### 熊野古道センターのイベント

#### 1 シンポジウム「サンティアゴ巡礼道を歩いて」

「日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会」の代表・森岡朋子氏による設立から現在に至るまでの講演と、パネリストに篠まどか氏を迎えたシンポジウムを開催します。

日 平成24年1月7日(土) 13時~16時30分  
料 入場無料 定員200人(先着順・申込必要)  
出 藤田啓明氏(日本経済新聞社写真部編集委員)、川端守氏(熊野古道センター長)、篠まどか氏(俳人)、森岡朋子氏(日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会代表)

#### 2 フラメンコギタリスト 沖仁コンサート in熊野古道センター

フラメンコギター国際コンクールにて日本人で初の優勝を成し遂げた、沖仁さんをお招きし、コンサートを開催します。迫力溢れるフラメンコギターの生演奏をお楽しみ下さい。

日 平成24年2月12日(日) 14時30分開場 15時開演  
料 3,500円(別途振り込み手数料必要) 定員200人(先着順・申込必要)

場 県立熊野古道センター 大ホール  
問 県立熊野古道センター  
TEL 0597-25-2666 URL <http://www.kumanokodocenter.com>

三重県政策部 広聴広報室 TEL 059-224-2788 FAX 059-224-2032 電子メール koho@pref.mie.jp URL <http://www.pref.mie.lg.jp/>